

第54回
東北地区支部消防救助技術指導会
水上の部

令和8年7月15日
西海岸公園市営プール

主催 (一財)全国消防協会東北地区支部
共催 全国消防長会東北支部
協力 (一財)全国市町村振興協会

消防庁長官メッセージ

本日、ここに第54回東北地区支部消防救助技術指導会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。各都道府県の代表として出場される皆様の日々のたゆまぬ努力に対し、心から敬意を表します。

さて、昨年から本年にかけて、岩手県大船渡市及び大槌町において発生した大規模林野火災では、長期間、広範囲にわたり延焼拡大し、住民が避難を余儀なくされるなど、地域住民の生活に影響を及ぼしました。この災害現場において、地元消防本部や消防団はもとより、県内応援隊や全国から駆けつけた緊急消防援助隊の皆様が、昼夜を分かたず身を挺して懸命な活動に尽力されたことに、改めて深く感謝申し上げます。

林野火災に限らず、近年では地震や豪雨による土砂災害など、激甚化・頻発化する自然災害によって全国各地で甚大な被害をもたらしており、消防機関に対する国民の期待はこれまで以上に高まっています。また、本年秋の「アジア競技大会」及び「アジアパラ競技大会」等、大規模なイベントの開催も予定されております。

各消防本部におかれましては、国民の生命・身体・財産を守る中核として、更なる救助技術の向上に努めていただくとともに、複雑多様化する災害への対応に万全を期するため、救助体制のより一層の充実強化を図られますようお願い申し上げます。

結びに、本日出場される皆様のご活躍を期待いたしますとともに、ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和8年7月15日

消防庁長官 大沢 博

次 第

1 開会式 (9 : 00)

- (1) あ い さ つ
- (2) 来 賓 祝 辞
- (3) 隊 員 宣 誓
- (4) 隊 員 退 場

東 北 地 区 支 部 長
一般財団法人全国消防協会会長
隊員代表 (秋田市消防本部)

2 訓 練 (9 : 30)

- (1) 溺 者 搬 送
- (2) 人 命 救 助
- (3) 溺 者 救 助
- (4) 水 中 結 索
- (5) 水 中 検 索 救 助

3 閉会式 (11 : 00)

- (1) 表 彰
- (2) 講 評
- (3) 隊 員 退 場

審判長 (新潟市消防局次長)

来 賓

(敬称略)

一般財団法人全国消防協会会長

市川 博 三

一般財団法人全国消防協会保険事業推進顧問

小 野 司

明治安田生命保険相互会社公法人第三部法人部長

山 崎 潤

明治安田生命保険相互会社公法人第三部法人営業部第一部

中 島 祐 二

指 導 会 役 員

(敬称略)

仙 台 市 消 防 局 長

千 葉 弘 樹

新 潟 市 消 防 局 長

阿 部 一 彦

盛岡地区広域消防組合消防本部消防長

法領田 剛

青森地域広域事務組合消防本部消防長

佐々木 和 人

秋 田 市 消 防 本 部 消 防 長

佐 藤 良 和

山 形 市 消 防 本 部 消 防 長

斎 藤 純 一

福 島 市 消 防 本 部 消 防 長

渡 辺 祐 一

審判役員

(敬称略)

審判長 新潟市消防局次長 小林 雅博

審判部長 新潟市消防局警防部警防課長 野島 忠

安全管理統括
(指揮者) 新潟市消防局警防部警防課課長補佐 飯原 寛

審判員 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 下田 先
〃 秋田市消防本部 鈴木 元泰
〃 釜石大槌地区行政事務組合消防本部 佐々木 雄太郎
〃 鶴岡市消防本部 林 正光
〃 仙台市消防局 木村 良史
〃 いわき市消防本部 塩井 慶太
〃 新潟市消防局 山田 博貴

審査員
仙台市消防局 石田 正憲 渡邊 龍矢 高橋 典久

訓練進行次第

1 種目別実施時間

順 序	訓 練 種 目	実 施 時 間
	ウォーミングアップ【前半】	08:00～08:50
	ウォーミングアップ【後半】	09:20～10:00
1	溺 者 搬 送	09:30～09:40
2	人 命 救 助	09:45～10:00
3	溺 者 救 助	10:05～10:15
4	水 中 結 索	10:20～10:35
5	水 中 検 索 救 助	10:40～10:50

※ウォーミングアップ【前半】の時間帯は溺者搬送、人命救助、溺者救助の出場隊員を対象とし、ウォーミングアップ【後半】の時間帯は水中結索、水中検索救助の出場隊員を対象とします。

※実施時間については、進行により前後する場合があります。

※重複出場隊員の管理のため、種目間にインターバルを設ける場合があります。

2 招 集 時 間

訓 練 種 目	招 集 時 間
溺 者 搬 送	09:00
人 命 救 助	09:15
そ の 他 の 種 目	各訓練種目開始の20～30分前に招集とします。

※招集時間については、進行により早まる場合があります。

第54回東北地区支部消防救助技術指導会 審判長指示

訓練は、あらかじめ定められた細部要領に基づき、安全・確実・迅速に実施することとし、特に、安全管理には万全を期し、事故や怪我のないよう徹底すること。

審査については、審判員を中心として公正かつ厳格に実施するので、各審判員の指示に従うこと。

審査上の異議申し立てについては、一切受け付けない。

また、本指導会の円滑な運営のため、それぞれ招集時間等の厳守に努め、救助隊員としての節度ある行動をとること。

最後に、本日の指導会においては、これまでの訓練成果を存分に発揮するよう、隊員各位の健闘を期待する。

令和8年7月15日

第54回東北地区支部消防救助技術指導会審判長
新潟市消防局次長 小林 雅博

出場隊員名簿

隊 員 名 簿

(敬称略)

1 溺 者 搬 送

スタート地点から20メートル先の要救助者（溺者）をチンプールで確保した後、ヘアキャリーにより救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。

(標準所要時間42秒／持点200点)

出場順	コース	県 名	消 防 本 部 名	階 級	氏 名	重複出場	記 録	
							タイム	得 点
1	1	宮城県	塩釜地区消防事務組合消防本部	消防士長	鈴木 六生	溺者救助		
				消防士	阿部 光希	溺者救助		
	2	秋田県	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防副士長	佐々木 厳			
				消防士	高橋 陽			
	3	新潟県	新潟市消防局	消防士	青木 風雅			
				消防士	梶井 翼	溺者救助		
2	1	岩手県	大船渡地区消防組合消防本部	消防士長	大澤 偉	水中検索救助		
				消防士長	山田 怜	水中検索救助		
	2	新潟県	柏崎市消防本部	消防士	松野 舶登			
				消防士	吉田 麦	水中検索救助		
	3	青森県	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部	消防士長	遠藤 誠士			
				消防士	檜 館 寿音			

2 人 命 救 助

3人1組（要救助者を含む。）で、スタート地点から20メートル先の要救助者をチンプールで確保した後、クロスチェストキャリーで補助者がたぐり寄せるロープを利用して救助後、25メートル地点で水没しつつある要救助者（訓練人形）を水面に引揚げ、救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。

(標準所要時間1分13秒／持点300点)

出場順	コース	県 名	消 防 本 部 名	階 級	氏 名	重複出場	記 録	
							タイム	得 点
1	1	青森県	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部	消防副士長	杉山 純太	水中結索		
				消防副士長	木村 優吾	溺者救助		
				消防副士長	大下 和馬			
	2	新潟県	新潟市消防局	消防士	熊倉 柚	水中結索		
				消防士	幸田 淳詩			
				消防士	渋谷 龍雅	水中結索		
	3	秋田県	にかほ市消防本部	消防士長	佐藤 憂弥			
				消防士長	池田 享平			
				消防士長	須藤 歩夢			
2	1	秋田県	男鹿潟上消防本部	消防士長	田中 謙也			
				消防士長	佐藤 尚人			
				消防士	宮崎 泰我			
	2							
	3	青森県	つがる市消防本部	消防士	山谷 陽永			
				消防副士長	佐藤 祐輔			
				消防士長	成田 康希			

3 溺 者 救 助

3人1組（要救助者を含む。）で、救助者及び補助者の2人が協力して小型救命浮環に救助ロープを結着した後、補助者が浮環をプール内に投下、救助者がスタート地点から25メートル先の要救助者の位置まで搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者が救助ロープをけん引して救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。

(標準所要時間43秒／持点300点)

出場順	コース	県 名	消 防 本 部 名	階 級	氏 名	重複出場	記 録	
							タイム	得 点
1	1	青森県	青森地域広域事務組合消防本部	消 防 士 長	長 崎 収 太			
				消 防 士	工 藤 淳 樹			
				消 防 士	鈴 木 裕 哉	水中検索救助		
	2	秋田県	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消 防 士 長	澤 山 大 輝			
				消 防 士	安 藤 海	水中結索		
				消 防 士	武 藤 琉 唯			
	3	岩手県	釜石大槌地区行政事務組合消防本部	消防副士長	舘 下 佑 哉			
				消 防 士	佐 藤 優 樹			
				消 防 士	白 沢 勇 星			
2	1	新潟県	新 潟 市 消 防 局	消 防 士 長	渡 邊 和 樹			
				消防副士長	佐々木 章			
				消 防 士	梶 井 翼	溺者搬送		
	2	宮城県	塩釜地区消防事務組合消防本部	消 防 士 長	内 海 飛 夢			
				消 防 士 長	鈴 木 六 生	溺者搬送		
				消 防 士	阿 部 光 希	溺者搬送		
	3	青森県	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部	消 防 士 長	老久保 亮太			
				消防副士長	木 村 優 吾	人命救助		
				消 防 士	中 家 弥 希			

4 水 中 結 索

3人1組で、スタート地点から20メートル先の水中に沈めてある結索環に3種類の指定した結索をリレー方式で行い、その安全確実性と所要時間を評価する。

(標準所要時間1分46秒／持点300点)

出場順	コース	県 名	消 防 本 部 名	階 級	氏 名	重複出場	記 録	
							タイム	得 点
1	1	山形県	鶴 岡 市 消 防 本 部	消 防 士 長	土 肥 隆 輔			
				消防副士長	宮 森 智 也			
				消 防 士 長	齋 藤 創 士			
	2	秋田県	能代山本広域市町村圏組合消防本部	消 防 士 長	伊 藤 雅 道			
				消 防 士 長	金 平 健 太			
				消 防 士 長	日 沼 大 樹			
	3	青森県	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部	消防副士長	杉 山 純 太	人命救助		
				消防副士長	佐 藤 大 希			
				消 防 士	木 村 蓮			
2	1	秋田県	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消 防 士 長	佐々木 宏伸			
				消防副士長	進 藤 弘 将			
				消 防 士	安 藤 海	溺者救助		
	2							
	3	新潟県	新 潟 市 消 防 局	消 防 士	熊 倉 柚	人命救助		
				消 防 士	渋谷 龍 雅	人命救助		
				消 防 士	根 立 怜 来			

5 水 中 検 索 救 助

4人1組で、2人が水面と水中を交互に検索し、要救助者（訓練人形）を発見後水面に引揚げ、他の2人が対岸の救出地点まで交互に運んで泳ぎ、救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。

(標準所要時間1分42秒／持点400点)

出場順	コース	県 名	消 防 本 部 名	階 級	氏 名	重複出場	記 録	
							タイム	得 点
1	1	岩手県	大 船 渡 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 士 長	大 澤 偉	溺者搬送		
				消 防 士 長	山 田 怜	溺者搬送		
				消防副士長	小 澤 航 平			
				消防副士長	大 澤 将 史			
	2							
	3	秋田県	秋 田 市 消 防 本 部	消防副士長	鎌 田 晃 遥			
				消防副士長	熊 谷 里 玖			
				消 防 士	下 間 拳 真			
				消 防 士	塩 田 航 大			
2	1	新潟県	柏 崎 市 消 防 本 部	消防副士長	湯 澤 聡 史			
				消 防 士	井 澤 快			
				消 防 士	中 島 仰 星			
				消 防 士	吉 田 麦	溺者搬送		
	2							
	3	青森県	青 森 地 域 広 域 事 務 組 合 消 防 本 部	消 防 士 長	佐 藤 竜 希			
				消 防 士 長	齋 藤 宗 志			
				消 防 士 長	千 葉 佑			
				消 防 士	鈴 木 裕 哉	溺者救助		

第54回東北地区支部消防救助技術指導会(水上の部)

各 県 別 出 場 数

種 目 県 名	溺 者 搬 送	人 命 救 助	溺 者 救 助	水 中 結 索	水 中 検 索 救 助
青森県	八戸地域消防本部 1	八戸地域消防本部 1	青森地域消防本部 1	八戸地域消防本部 1	青森地域消防本部 1
		つがる市消防本部 1	八戸地域消防本部 1		
秋田県	大曲仙北消防本部 1	男鹿潟上消防本部 1	大曲仙北消防本部 1	能代山本消防本部 1	秋田市消防本部 1
		にかほ市消防本部 1		大曲仙北消防本部 1	
岩手県	大船渡地区消防本部 1		釜石大槌消防本部 1		大船渡地区消防本部 1
山形県				鶴岡市消防本部 1	
宮城県	塩釜地区消防本部 1		塩釜地区消防本部 1		
福島県					
新潟県	新潟消防局 1	新潟消防局 1	新潟消防局 1	新潟消防局 1	柏崎市消防本部 1
	柏崎市消防本部 1				
計	6隊	5隊	6隊	5隊	4隊
	12名	15名	18名	15名	16名

訓練会場配置図(屋外プール)

別図2-1

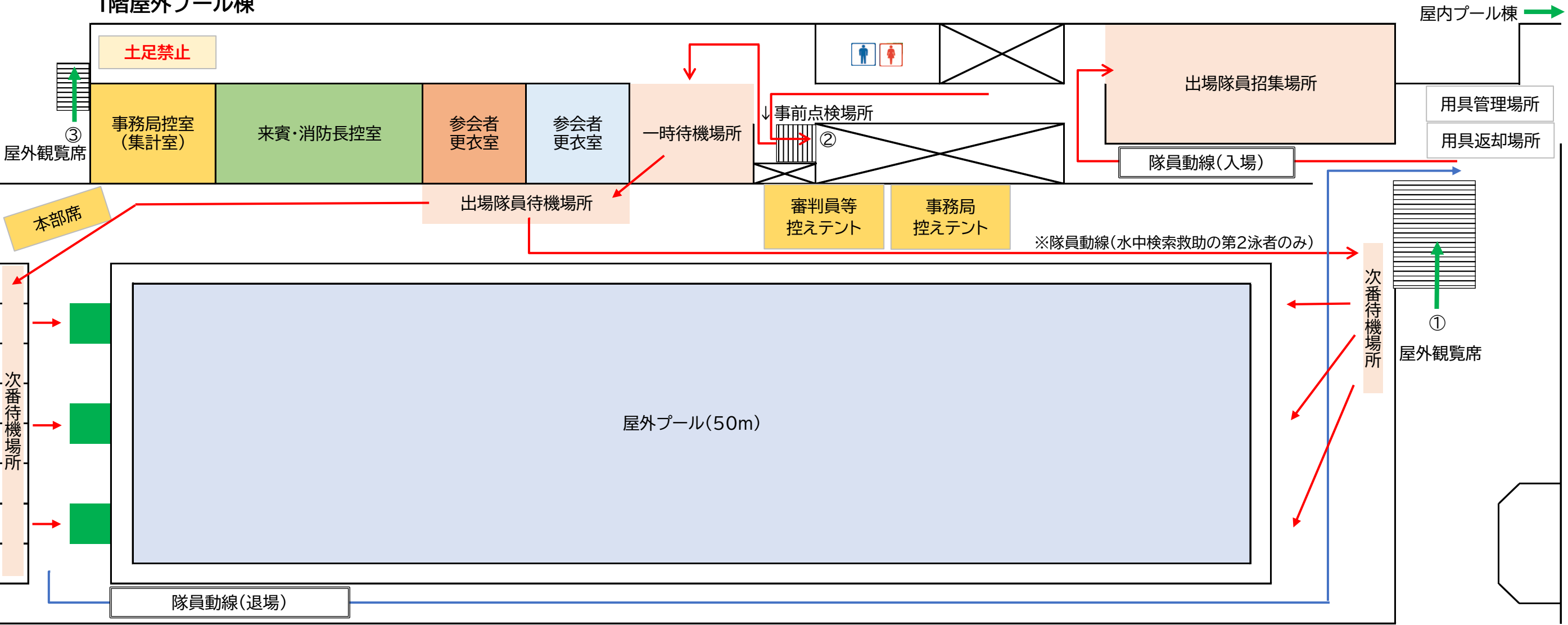
2階屋外観覧席



中2階

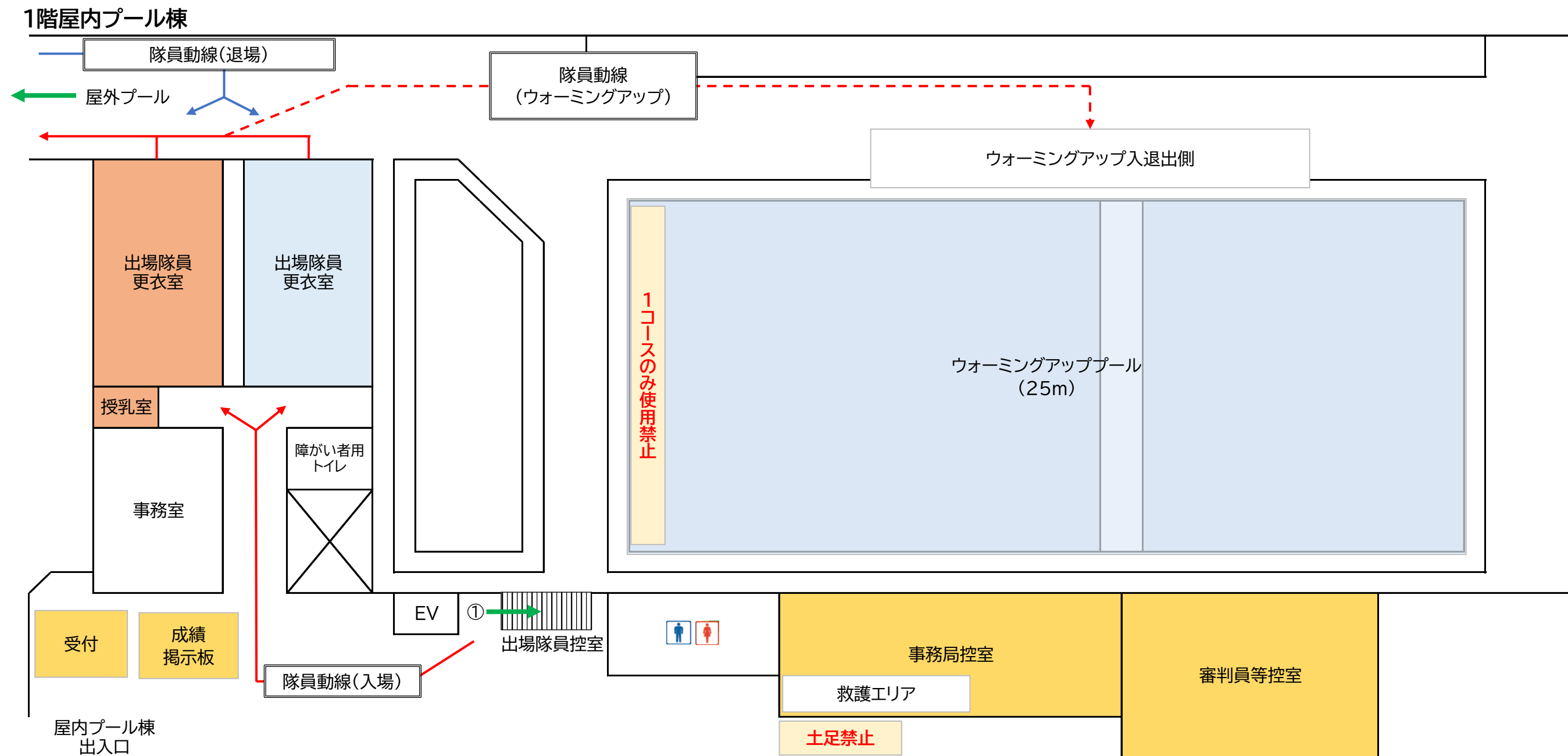
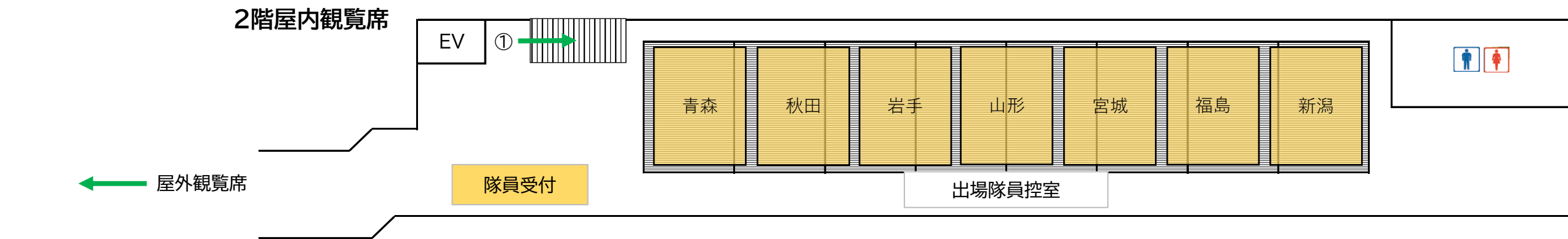


1階屋外プール棟



訓練会場配置図(屋内プール)

別図2-2



第54回全国消防救助技術大会

本日の結果により選抜された隊員は、東北の代表として全国消防救助技術大会へ出場することになります。

種 目		全国消防救助技術大会
連携訓練	溺 者 搬 送	東北から2組
	人 命 救 助	東北から1組
	溺 者 救 助	東北から2組
	水 中 結 索	東北から2組
	水 中 検 索 救 助	東北から1組

○日 時：令和8年8月22日（土）9時00分から

○場 所：西海岸公園市営プール 屋外プール
新潟県新潟市中央区関屋1番地93



NATIONAL RESCUE MEET
54TH NIIGATA

たす
毘ける 一ともに、まだ見ぬ新時代へー